

エリア随一の短納期対応で、トレイの「コンビニ」を実現 お客様お手伝いNo.1 カンパニーをめざして

城南村田

城南村田（大田区蒲田本町、青沼隆宏社長、03・5744・3555）は、品川区で洋紙の卸売業として創業した。現在では、洋紙販売・板紙販売・真空成型金型製造を行っている。中でも、長年積み重ねた技術とノウハウを活かしたトレイ製造事業分野は、同社の中核部門となっている。

多様化していく顧客のニーズに対応するため、約20,000型以上の金型を作製してきたノウハウを活かしながら、トレイの設計から製造まで一貫した生産体制で取組んでおり、数週間での納品をめざしている。

また、同社は独自の物流機能を持ち、その流通網をフル活用する



大田区「優工場」認定を記念して

ことで、エリア内（東京都品川区・目黒区・大田区、神奈川県川崎市および横浜市の一部地域）では、毎日2.5便の配送を行いながら、短期間納品を実現している。

「短納期対応が当たり前の昨今、5年以上トレイ製造を手がけてきたノウハウと60年以上洋紙販売で培ってきた営業・物流サービスで、エリア内のお客様にきめ細かなサービスを提供していきたい」と話す青沼社長。

同社の実績に対して多方面からの信頼も厚く、平成24年度には大田区から「優工場」の認定を受けた。今後も、お客様のお困りごとに対応できる限り対応し、お手伝いNo.1カンパニーをめざして挑戦を続けたいと考えている。

詳しくはホームページにて

(<http://www.jonan-murata.jp/>)

真空成型トレイ

